



報道発表

2018年2月28日

株式会社京都創薬研究所への追加投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田浩司）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社京都創薬研究所（以下「京都創薬研究所」）（本社：京都市左京区、代表取締役：武蔵国弘）に対する投資を実行いたしました。

○京都創薬研究所への投資実行について

京都創薬研究所は、京都大学生命科学研究科（垣塚彰教授）、京都大学大学院医学研究科（吉村長久特命教授、前眼科学教授）および京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター（池田華子准教授）が共同で開発した新規低分子化合物（以下「KUS 剤」）を用いて、網膜中心動脈閉塞症、網膜色素変性症といった希少疾患に加え、緑内障等の眼難治疾患の新規治療薬を開発する企業です。

2016年6月の第三者割当増資（総額 380 百万円）以降、同社は京都大学医学部附属病院で実施されている医師主導臨床試験の支援ならびに KUS 剤の適応拡大を含む研究開発を継続し、当該プログラムの価値最大化に取り組んできました。

京都 iCAP では、KUS 剤が眼科領域を中心とする難病患者のアンメットニーズに応える薬剤となることに引き続き期待し、三菱 UFJ キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：半田宗樹）とともに総額 143 百万円の第三者割当増資を引き受け、そのうち 101 百万円の投資を実行いたしました。

株式会社京都創薬研究所 会社概要

設立 2015年5月
事業内容 KUS 剤を用いた眼難治疾患に対する新規治療薬の開発
本社所在地 京都市左京区
代表取締役 武蔵国弘



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学に属する研究者による知（研究成果・技術等を含む）を事業化することを目的とする企業（共同研究企業からのカーブアウトを含む）へ、投資その他の支援を行うことを目的に、2014 年 12 月に国立大学法人京都大学の 100%出資子会社として設立されました。当社は、2016 年 1 月に京都大学及び民間金融機関からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンドを組成いたしました。

当社では、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果を基に、その実用化を志向する大学発ベンチャーに対して、期間 15 年のファンド運用期間を活かして、シード・アーリーステージの段階から長期に亘る支援・出資を行ってまいります。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
京都大学国際科学イノベーション棟東館 4 階
投資部 プリンシパル 兼 広報統括責任者 河野修己
TEL : 075-753-5303 FAX : 075-753-7592
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp